

パーフェクト・レボリューション (2017)

メディア 映画
ジャンル ドラマ ロマン스
製作国 日本
色彩 Color
時間 117分
初公開日 2017/09/29
公開情報 東北新社
映倫 PG12

【キャッチコピー】

無謀だなんて、
誰が決めた？

泣いてもいい、笑われてもいい。障害なんて二人で超える。革命は起こせる。

【解説】

障害者の性について積極的に発信する活動続ける熊篠慶彦の実体験をもとにした物語を、かねてから親交のあるリリー・フランキーを主演に迎えて映画化したエンタテインメント・ラブストーリー。ヒロインは「TOKYO TRIBE」の清野菜名、共演に小池栄子、岡山天音、余貴美子。監督は「まだ、人間」「最後の命」の松本准平。

幼少期に脳性麻痺を患い、手足を思うように動かせず車椅子生活を送るクマ。身体は不自由ながら、女の子への興味も性欲も旺盛。世間が決めつける障害者像に違和感を募らせ、その誤解を解くべく“障害者だって恋もするし、セックスもしたい”と訴え、様々な活動を通じて障害者の性について世間の理解が深まるよう奮闘していた。そんなある日、彼の講演を聞いた美少女風俗嬢ミツが激しく共感し、たちまち恋に落ちてしまう。以来、ミツのなりふり構わぬ猛アタックに戸惑いつつも嬉しさを隠せないクマ。長年クマを介助してきた恵理の応援を受けながら、少しずつ愛を育んでいくクマとミツだったが…。

【クレジット】

監督	松本准平
製作	吉田正大 二宮清隆 松本光一 片山大介 間宮登良松 中川雅也 千佐隆智
企画	熊篠慶彦
プロデューサー	武井哲 松井奈緒子
アソシエイトプロデューサー	渡辺尊俊 吉田健太郎
協力プロデューサー	樋口慎祐
ラインプロデューサー	小坂正人
原案	熊篠慶彦

脚本	松本准平		
撮影	長野泰隆		
美術	天野竜哉		
編集	武田晃		
音楽	江藤直子		
エンディングテーマ	チーナ		『世界が全部嘘だとしても』
照明	児玉淳		
録音	渡辺丈彦		
スタイリスト	宮本まさ江		
ヘアメイク	本田真理子		
記録	今野七香		
助監督	金子功		
劇中曲	銀杏BOYZ	GING NANG BOYZ	『BABY BABY』
	RUDE BONES		
出演	リリー・フランキー	Lily Franky	クマ
	清野菜名		ミツ
	小池栄子		恵理
	岡山天音		悟
	余貴美子		晶子
	丘みつ子		
	野中隆光		
	下村愛		
	保苅やす子		
	増田俊樹		
	杉浦諒祐		
	坂上梨々愛		
	井原啓介		(写真)
	螢雪次朗		
	林和義		
	池端レイナ		
	森レイ子		
	石川恋		
	ハローケイスケ		
	松田ピロシ		
	平田敦子		
	上山学		
	日向丈		
	徳元裕矢		
	岩瀬香奈		
	榊英雄		